

利用規約

第1章 総則

1. 当協会のサービスのご利用

本利用規約にご同意いただくことによって、当協会のサービスをご利用いただくことができます。

なお、無料で提供しているサービスにつきましては、本利用規約にご同意いただいたものとみなします。

2. サービス内容の保証および変更

当協会は提供するサービスの内容について、瑕疵（かし）や不具合がないことは保証しておりません。

また当協会は、お客様に事前に通知することなくサービスの内容や仕様を変更したり、提供を停止したり中止したりすることができるものとします。

3. サービスの利用制限

当協会は、サービスのご利用を登録された個人あるいは団体に限定したり、当協会が定める本人確認などの手続を経て一定の要件を満たしたお客様のみ限定するなど、利用に際して条件を付すことがあります。

また、当協会は反社会的勢力の構成員（過去に構成員であった方を含みます）およびその関係者の方や、サービスを悪用したり、第三者に迷惑をかけるようなお客様に対してはご利用をお断りしております。

4. 登録情報

登録していただく場合、（1）真実かつ正確な情報を登録していただくこと、
（2）登録内容が最新となるようお客様ご自身で適宜修正していただくことがお客様ご自身の義務となります。

5. サービス利用にあたっての遵守事項

当協会のサービスをご利用される際は以下に定める行為を禁止いたします。

（1）日本国またはご利用の際にお客様が所在する国・地域の法令に違反する行為

(2) ほかのお客様の使用するソフトウェア、ハードウェアなどの機能を破壊したり、妨害したりするようなプログラムなどの投稿などをする行為

(3) 社会規範・公序良俗に反するものや、他人の権利を侵害し、または他人の迷惑となるようなものを、投稿、掲載、開示、提供または送信（以下これらを総称して「投稿など」といいます）したりする行為

(4) 当協会のサービス、当協会の配信する広告、または、当協会のサイト上で提供されているサービス、広告を妨害する行為

(5) ほかのお客様の個人情報や履歴情報および特性情報（第2章プライバシーポリシーにて定義されます）などをお客様に無断で収集したり蓄積したりする行為

(6) サービスを、提供の趣旨に照らして本来のサービス提供の目的とは異なる目的で利用する行為

(7) 当協会のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為

(8) 当協会のサービスに関連して、反社会的勢力に直接・間接に利益を提供する行為

6. 当協会のサービスなどの再利用の禁止

お客様が、当協会のサービスやそれらを構成するデータを、当該サービスの提供目的を超えて利用した場合、当協会は、それらの行為を差し止め請求ならびにそれらの行為によってお客様が得た利益相当額を請求することが出来ます。

7. 当協会に対する補償

お客様の行為が原因で生じたクレームなどに関連して当協会に費用が発生した場合または当協会が賠償金などの支払を行った場合、お客様は当協会が支払った費用や賠償金など（当協会が支払った弁護士費用を含みます）をご請求するものとします。

8. お客様のデータおよびコンテンツの取扱い

お客様が当協会の管理するサーバーに保存しているデータについて、当協会ではバックアップの義務を負わないものとし、お客様ご自身の責任においてバックアップを行っていただくものとします。

なお、当協会のサービスの保守や改良などの必要が生じた場合には、当協会はお客様が当協会の管理するサーバーに保存しているデータを、サービスの保守や改良などに必要な範囲で複製等をできるものとします。

また、電子掲示板など、不特定または多数のお客様がアクセスできるサービスに対してお客様が投稿などをしたコンテンツについては、お客様または当該コンテンツの著作権者に著作権が帰属します。

当該コンテンツについて、お客様は当協会に対して、日本の国内外で無償かつ非独占的に利用（上映、複製、展示、公衆送信、頒布、貸与、譲渡、翻訳、翻案、出版を含みます）する権利を期限の定めなく許諾（サブライセンス権を含みます）したものとします。

なお、お客様は著作者人格権を行使しないものとします。

9. 広告掲載について

当協会は、提供するサービスやソフトウェアに当協会または当協会に掲載依頼をした第三者の広告を掲載することができるものとします。

10. 投稿などの削除、サービスの利用停止について

当協会は、提供するサービスを適正に運営するために、以下の場合にはあらかじめ通知することなく、データやコンテンツを削除したり、サービスの全部または一部の利用をお断りするといった措置を講じることができます。

(1) お客様が本利用規約に定められている事項に違反した場合、またはそのおそれがあると当協会が判断した場合

(2) お客様が破産もしくは民事再生の手続の申立てを受け、あるいはお客様自らがそれらの申立てを行うなど、お客様の信用不安が発生したと当協会が判断した場合

(3) 反社会的勢力またはその構成員や関係者によって登録または使用された場合、あるいはそのおそれがあると当協会が判断した場合

(4) お客様が一定期間にわたって特定のサービスを使用していない場合

(5) お客様との信頼関係が失われた場合など、当協会とお客様との契約関係の維持が困難であると当協会が判断した場合

11. 免責事項

当協会の債務不履行責任は、当協会の故意によらない場合には免責されるものとします。

なお、お客様との本利用規約に基づく当協会のサービスのご利用に関する契約が特定商取引法に定める契約に該当する場合、上記の免責は適用されないものとします。

12. 個別利用規約などについて

特定の当協会のサービスについては、本利用規約のほかに、サービス固有の利用条件が設けられている場合があります。

本利用規約と本利用規約に定める個別利用規約を含むサービス固有の利用条件が異なっている場合には、特段の定めがない限りは、当該サービスに関してはそのサービス固有の利用条件が本利用規約に優先して適用されるものとします。

13. 利用規約の変更について

当協会が必要と判断した場合には、お客様にあらかじめ通知することなくいつでも本利用規約を変更することができるものとします。

ただし、ご利用いただいているお客様に大きな影響を与える場合には、あらかじめ合理的な事前告知期間を設けるものとします。

14. 通知または連絡

お客様が当協会への連絡を希望される場合には、当協会が設けた問い合わせページまたは当協会が指定するメールアドレスあてのメールによって行っていただきます。

当協会は、お客様からのお問い合わせに対する回答を原則としてメールのみとします。

15. 権利義務などの譲渡の禁止

お客様は、本利用規約に基づくすべての契約について、その契約上の地位およびこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当協会の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡することはできません。

16. 準拠法、裁判管轄

本利用規約の成立、効力発生、解釈にあたっては日本法を準拠法とします。
また、当協会のサービス（掲載内容や広告などを含む）、ソフトウェアに起因または関連して当協会とお客様との間で生じた紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

17. 利用規約の適用制限について

本利用規約の規定がお客様との本利用規約に基づく契約に適用される関連法令に反するとされる場合、当該規定は、その限りにおいて、当該お客様との契約には適用されないものとします。

ただし、この場合でも、本利用規約のほかの規定の効力には影響しないものとします。

第2章 プライバシーポリシー

当協会のプライバシーに関する方針は、以下のとおりです。

プライバシー情報のうち「個人情報」とは、個人情報保護法にいう「個人情報」を指すものとし、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所、電話番号その他の記述等により特定の個人を識別できる情報を指します。

プライバシー情報のうち「履歴情報および特性情報」とは、上記に定める「個人情報」以外のものをいい、ご利用いただいたサービスやご購入いただいた商品、ご覧になったページや広告の履歴、お客様が検索された検索キーワード、ご利用日時、ご利用の方法、ご利用環境、郵便番号や性別、職業、年齢、お客様の IP アドレス、クッキー情報、位置情報、端末の個体識別情報などを指します。

A. 履歴情報および特性情報について

1. 履歴情報および特性情報の取得

お客様が登録される際に郵便番号や性別、職業などをお尋ねします。

また、当協会は、お客様が利用されたサービスやソフトウェア、購入された商品、ご覧になったページや広告の履歴、お客様が検索された検索キーワード、ご利用日時、ご利用の方法、ご利用環境（携帯端末を通じてご利用の場合の当該端末の通信状態、ご利用に際しての各種設定情報なども含みます）、お客様の IP アドレス、クッキー情報、位置情報、端末の個体識別情報などの情報を、お客様が

当協会や当協会の提携先（情報提供元、広告主、広告配信先などを含みます。以下「提携先」といいます）のサービスをご利用になったりページをご覧になったりする際に取得します。

2. 個人情報の取得

お客様が登録される際にメールアドレスなどをお尋ねします。

また、ご利用いただく方を特定する必要がある場合や当協会にお問い合わせをいただいた際に連絡先を確認させていただく必要がある場合に、氏名、生年月日、住所、電話番号などの個人情報をお尋ねすることがあります。

3. 個人情報の利用

当協会は当協会が取得した個人情報を大きく分けて以下の目的で利用します。

(1) お客様にご自分の登録情報の閲覧や修正、ご利用状況の閲覧を行っていただくために、氏名、住所、連絡先、支払方法などの登録情報、利用されたサービスや購入された商品、およびそれらの代金などに関する情報を表示する場合

(2) お客様にお知らせや連絡をするためにメールアドレスを利用する場合やお客様に賞品や商品を送付したり必要に応じて連絡したりするため、氏名や住所などの連絡先情報を利用する場合

(3) お客様の本人確認を行うために、氏名、生年月日、住所、電話番号などの情報を利用する場合

(4) お客様が簡単にデータを入力できるようにするために、当協会に登録されている情報を入力画面に表示させたり、お客様のご指示に基づいて他のサービスなど（提携先が提供するものも含みます）に転送したりする場合

4. 個人情報の開示への同意

当協会のサービスのご利用に際しては、当協会のサービスの終了や当協会と第三者との事業提携等に伴って第三者が当該サービスの全部もしくは一部を承継する場合、または当該サービスの全部もしくは一部を第三者がすでに提供しているサービスと統合される場合に、サービスの承継や統合に必要な情報を当該第三者に提供することをあらかじめご承認いただくものとします。

5. 個人情報の第三者への提供

前項であらかじめ同意いただいている場合以外についても、以下の場合には、当協会は個人情報を第三者に提供することがあります。

(1) 裁判所から、法令に基づく開示を命じる判決もしくは命令を受けた場合、または、警察などの公的機関から、捜査権限を定める法令に基づき正式な照会を受けた場合

(2) 当協会または提携先のサービスの利用に関連して、お客様が法令や本利用規約、個別の利用規約などに反し、第三者または当協会の権利、財産、サービスなどを保護するために必要と認められる場合であって、本人の同意を得ることが困難な場合

(3) 生命、身体および財産などに対する危険や必要性がある場合であって、本人の同意を得ることが困難な場合

(4) その他、個人情報保護法上許容される場合

B.セキュリティについて

当協会は、協会内規程および組織を整備し、それらに従って個人情報およびそれらを処理する情報システムを安全に取り扱っています。

お客様ご自身による、登録情報の閲覧や修正、ご利用状況の閲覧にあたっては、登録情報保護のためパスワードの入力をいただいています。

お客様に製品やサービスを提供する目的で、当協会が第三者に業務を委託する場合には、業務委託先の管理を適切に実施するために契約を締結しています。

第3章 ソフトウェアに関する規則（ガイドライン）

1. ソフトウェア

このガイドラインは当協会の提供するソフトウェアに関して適用されるガイドラインです。

本章でソフトウェアとは、当協会の提供するアプリケーションプログラムなど当協会の提供するサービス利用のために必要なソフトウェア、その他当協会の提供するソフトウェア全般（アップデート版、修正版、代替品および複製物を含みます）をいいます。

なお、ソフトウェアには、お客様がこれらを利用して自ら開発することができるものも含まれております。

お客様がそうしたソフトウェアを利用して自ら開発したソフトウェアコンポーネ

ント（以下「開発ソフトウェア」といいます）については、お客様が一切の責任を負うこととします。

2. 利用上の制約

当協会は、お客様への通知を行うことなく、自己の裁量に基づいていつでもソフトウェアや特定の機能に関して利用の制約（たとえば、ソフトウェアを介して当協会のサービスへのアクセス回数、アクセス時間などについて制限することなど）を行うことができるものとします。

また、ソフトウェアに関するサポートや修正版（アップデート版を含みます）の提供は、当協会の裁量に基づいて行い、またあらかじめお客様へ通知を行うことなく、それらを終了する場合があります。

3. ソフトウェアに関する遵守事項

ソフトウェアのご利用にあたっては、以下の行為が禁止されます。

(1) リバースエンジニアリング、逆アセンブルを行うこと、また、その他の方法でソースコードを解読すること

(2) 人の生命・身体または財産に重大な危険をおよぼすおそれのある設備などを制御するためなどにソフトウェアを利用すること

(3) 対価を受ける目的でソフトウェアまたは開発ソフトウェアを自ら利用し、または第三者に利用させること

(4) 書面その他当協会が指定する方法による事前の承諾を得ることなく、ソフトウェアを販売、賃貸、使用許諾すること

(5) 合理的に必要な数を超える利用、乱用などを行い、または、ソフトウェアの使用について当協会が定める指示などを順守しない用法でソフトウェアを利用すること

(6) ソフトウェアを提供する目的に外れた態様でソフトウェアを利用したり、当協会が不適当とみなした方法・態様でソフトウェアを利用すること

4. 権利関係

ソフトウェアおよび実行ファイル、その他ソフトウェアに関する一切の権利は、当該ソフトウェアの著作権を有する当協会または当協会の提携先に帰属します。ただし、開発ソフトウェアに関して著作権法に基づきお客様に権利が生じる場

合、当該権利については上記の限りではありません。

5. 無保証

当協会は提供するソフトウェアについて、第 1 章総則の定めのとおり、エラーや不具合、論理的誤り、バグ、中断その他の瑕疵（かし）がないこと、信頼性、正確性、完全性、有効性について一切保証しておりません。

ソフトウェアは明示または黙示の有無にかかわらず、当協会がその提供時において保有する状態で提供するものであり、特定の目的への適合性、有用性（有益性）、セキュリティ、権原および非侵害性について一切保証しておりません。